

エラマン・エルヌール

カザフスタン・アルマトイ出身のピアニスト。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院および同大学院にてアレクサンドル・ムンドヤンツ教授（ロシア・ソビエト連邦社会主義共和国功労芸術家）に師事し、卒業・修了。また同時にロシア功労芸術家エカテリーナ・メチェーチナの薫陶を受け、その音楽技量を磨いた。

主なコンクール実績に、ジュバノフ記念若い音楽家のための国際コンクールグランプリ(2012年、カザフスタン)、アブダビ国際ピアノコンクール第2位 (UAE、2015年)、第8回アルマトイ国際ピアノコンクール (カザフスタン、2017年) 第5位、第4回ヴィーゴ国際コンクール (スペイン、2020年) ファイナル入選、第25回国際青少年創造コンクール「シャピト」第1位(カザフスタン、2022年)、第17回チャイコフスキー国際コンクール (ロシア、2023年) 出場、クリーヴランド国際ピアノコンクール (アメリカ、2024年) トップ16賞、第4回メトネル記念国際コンクール第3位 (ロシア、2025年)、第2回ラフマニノフ国際コンクール出場 (ロシア、2025年) 等。

直近のコンサート活動実績に、「サンクトペテルブルクの宮殿音楽祭」におけるレニングラード州交響楽団との共演、アスタナオペラ劇場における「オペラリア2025」音楽祭におけるソロリサイタルなどがある。